キャリアアップ助成金 人材育成コース

<非正規雇用労働者対象> 対応カリキュラム

介護事業所様向け 研修カリキュラムのご案内

<3 日間 20 時間コース>



株式会社アチーヴ・コンサルティング

〒760-0042 高松市大工町 5-1 松本ビル 3 F TEL 087-813-1426 FAX 087-813-1427

HP: http://www.achieve-cg.jp

1日目【6.5時間】あなたの意識が組織・チームを変える

- 1. 介護・福祉のプロとして自覚を高める
 - (1)介護・福祉のプロとして"3つの人"を磨く
 - 社会人として心得ておくべきマナー
 - ・組織人としての基本心得
 - ・職業人としての自覚と職種の専門性
 - (2) 真のプロへの"3つの条件"
 - (3) 効果的な仕事の進め方
 - ・仕事の目的を理解する
 - ・仕事の原則 PDCA サイクル
 - 目標を持つことの意味

2. 介護現場における組織の重要性

- (1)「組織」とは
- (2) 職場の「基本理念」とは
- (3)組織力を高める6大意識 ※グループワーク
- 3. 介護現場での "チームワーク"
 - (1) チームワークとは
 - ①チーム力を体感
 - ※ビジネスゲームを通してチームワークを理解
 - ②真のチームワーク ~チームワークの良い職場とは~ ※グループワーク
 - (2) チームワークに欠かせない基本心得
 - ミス・エラーがあったときこそチームとしての取組みが不可欠
 - チーム連携と相互援助の重要性
 - チームの一員としての協働を心がける
 - 働きかけはチーム力を高める

4. より良い人間関係構築ための自己理解

- (1) 自分を知る「ジョハリの窓」
- (2) エゴグラムを活用した自己理解

2日目【6.5時間】接遇マナー

- 1. 介護福祉サービスにおける接遇の重要性
- 2. 接遇とは"心を形であらわす"
- 3. 介護現場における接遇応対の基本心得
 - (1) 利用者さまは"人生の先輩"
 - (2)安心して生活するための基本的欲求
- 4. 出会いの瞬間を大切にする
 - (1)第一印象の重要性
 - (2) 非言語のはたらき
- 5. 接遇 5 原則を身につける
 - (1) "身だしなみ" は信頼のバロメーター
 - (2) "笑顔の挨拶" が心の扉を開く ※ロールプレイング
 - (3) "態度・動作"に心の姿勢が表れる ※ロールプレイング
 - (4) "言葉遣い" は心遣い
 - (5) 応用編
 - ①施設での来客応対
 - ②利用者さま宅訪問
 - ※ロールプレイング
- 6. 相手が受け取りやすい伝え方
 - (1) プラスαのひと言で思いやりを表現する
 - (2) YOUメッセージよりソフトに伝える I メッセージ
 - (3) イエス・バット法で否定を伝える ※事例検討
 - (4) ポジティブな表現での受け答え

7. 介護現場でのクレーム対応

- (1) 利用者の欲求
- (2)受け止め方の違いによる苦情
- (3) クレーム対応の基本的留意点
- (4) クレーム対応の基本フロー
- (5) クレーム対応時の表現
- (6)「なぜ、クレームは起こるのか?」その原因を探る ※事例検討
- (7) クレーム対応のポイント
- 8. "親しみやすさ"と"なれなれしさ"の違い

ワーク:「親しみやすさとなれなれしさの違いとは」

3日目【7時間】コミュニケーション

1. コミュニケーションとは

ワーク:「共通点を探そう」

- (1) コミュニケーションの目的
- (2) 言語的コミュニケーションと非言語的コミュニケーション
- (3)介護現場で求められる情報共有型コミュニケーション
- (4) コミュニケーションの実際「伝達実習」
 - メッセージの共有を難しくしている原因

2. チームケア実践に欠かせない報・連・相

- (1)介護現場での報・連・相の重要性
 - ①報・連・相の鉄則
 - ②報・連・相の漏れや遅延が起こる理由
 - ③介護現場で求められる報・連・相とは※グループワーク
 - 職員間の報・連・相
 - ・利用者・ご家族との報・連・相
- (2) 指示・命令の受け方
- ※事例検討
- (3) 効果的な報告
- ※事例検討
- (4) スムーズな連絡
- (5) 上手な相談の仕方

3. 利用者さまの安心・信頼を深める聴き方

- (1) 聴き方のポイント
 - ①傾聴とは
 - ②心をほぐす3つの効果
 - ③傾聴のポイント
 - 4感じ取る力を磨く
- (2) コミュニケーションの基本的態度
- (3) ラポールの築き方
 - ①ミラーリング・チューニング・マッチング
 - ②居心地のよい位置と距離

4. 傾聴の技法

- (1) うなずきと相づち
- (2) 繰り返し
- (3) 沈黙
- (4) 明確化
- (5) 要約
- (6) 開かれた質問と閉ざされた質問 ※傾聴力実習

5. 人間関係を豊かにするプラス・ストローク

- (1) ストロークとは
- (2) 肯定的ストロークと否定的ストローク
- (3) いいとこ探してストローク交換